

北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12月10日～16日

日本人拉致は、我が国に対する主権侵害であるとともに、重大な人権侵害です。

平成18年(2006年)6月に北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の意識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害の実態を解明し、その抑止を図ることを目的とした「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」(以下「北朝鮮人権法」という。)が施行されました。

同法の第4条では、国及び地方公共団体の責務等が定められ、関心と認識を高めるために毎年12月10日～16日の1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とされました。

市では広報じんけんや総合センターだよりを使った啓発のほか、兵庫県と連携して市役所、総合センターで下記の日程でパネル展示や資料の配布などを行います。



【巡回パネル展】 市役所ロビー 12月13日(月)～17日(金)
総合センター 1月17日(月)～21日(金)

【問合せ】 県人権推進課(人権啓発全般) ☎078(362)3229
県国際交流課(拉致問題啓発) ☎078(362)3025



護身技法健康体操をやってみませんか

日時:12月10・24日・1月14・28日(金) 午前11時～11時50分

対象:2回以上参加できる人

講師:丸野俊一さん(少林寺拳法かわにし健康クラブ)

内容:少林寺拳法の動きなどを取り入れた体操でよろけない
体づくりと心身の若返りをめざします

定員:先着20名

その他:飲み物・上靴・靴袋持参

申込:12月2日(木) 午前10時から総合センターまで電話で



人権啓発ビデオ上映会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になる場合があります。

テーマ:障がい者の人権

作品:「ぼくの青空」(アニメ26分)

日時:12月15日(水) 午後3時30分～

場所:3階 体育室



難病、筋ジストロフィーにかかった大久保義人さんが闘病生活を綴った「僕の青空」で伝えたかった「障がい者も生きているんだ、ということを普通の人のように多くの人に理解してほしい」という思いが子どもたちにも伝わるようアニメ化された命の応援歌です。

※上映会が終わったら、小学生はそのまま遊び場の開放になるよ!

テーマ:障がい者の人権

作品:「知りたい あなたのこと」(21分)

～外見からはわからない障害・病気を抱える人～

日時:12月17日(金) ① 午前 10時～

場所:1階 視聴覚室 ② 午後 1時～

③ 午後 4時～



外見からはわからない障がいや病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、周囲に理解されず、つらい思いをすることも多いといます。この作品では、2人の難聴患者さん・てんかん・発達障がいをもつ大学生を取材しどんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのかを共に考えます。

※ソーシャルディスタンスは社会的距離を意味しますが、社会的つながりを断つという誤解につながらないように、単に対人距離を示す「フィジカル・ディスタンス」を使用しています。